

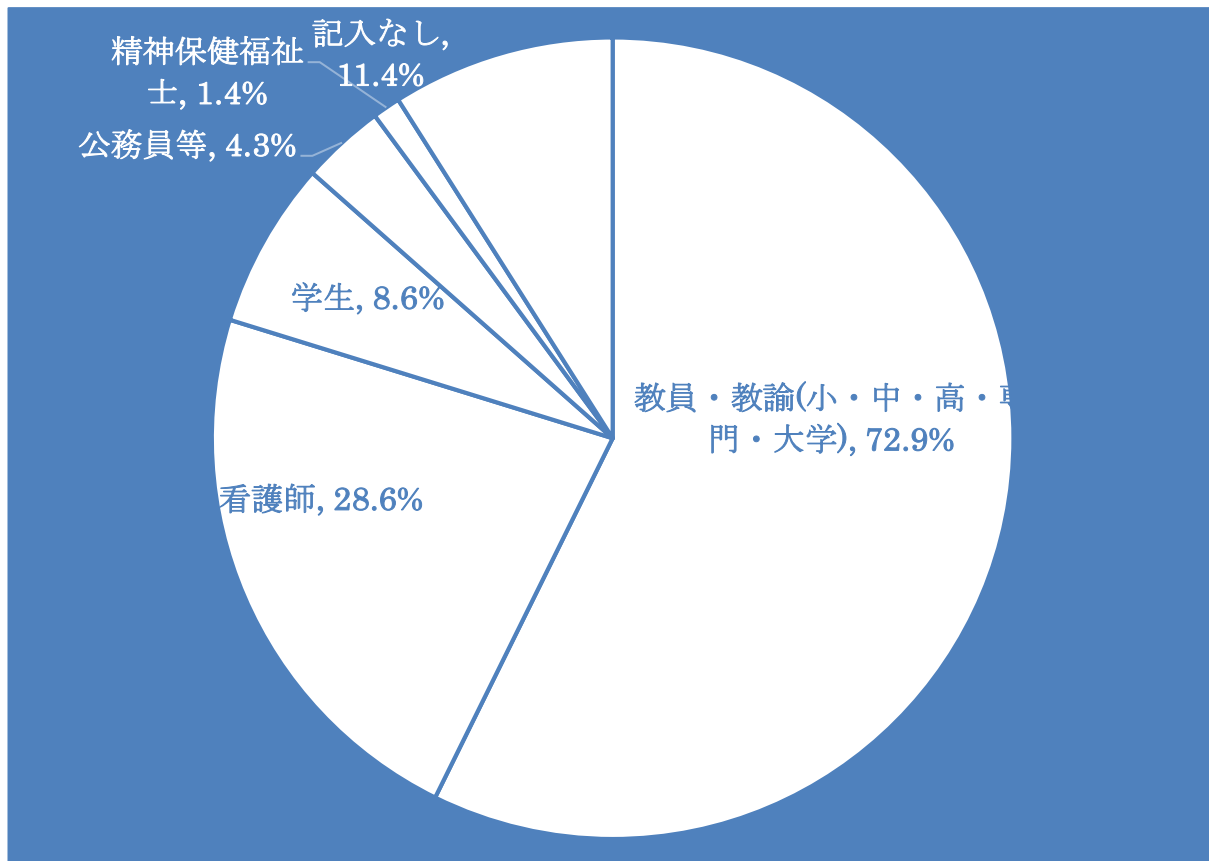
# ☆ 2019年8月4日全国大会アンケートの結果概要 ☆

シンクタンク未来教育ビジョン

## 1. アンケート回答者の概要

アンケートの回収数は90名。

おもに、教員・教諭27名・看護教員24名(72.9%)、看護師20名(28.6%)より回答をいただきました。



## 2. あなたにとって今日、もっとも価値ある獲得は？

- ◇ 1996年のマルチメディアで学校革命の本を読んでからの時間経過
- ◇ 「意志ある学び」により、学び続ける意欲が高まること
- ◇ 学生自身が自分を俯瞰する機会になるコーチング
- ◇ 常盤高校の生徒たちの活躍ぶり、ふだん見れない一生懸命な姿を見ることができてよかったです
- ◇ 教育の本質は変わっていないこと...「生きる力」を育てていくことが大切であること
- ◇ 辻村先生の講演、20年以上も前にいま言われている課題発見・解決力を中心とした「生きる力」をもとに教育改革をしていたこと
- ◇ 「ゆとり教育」の本当の意味と「生きる力」とは何なのかを理解できた

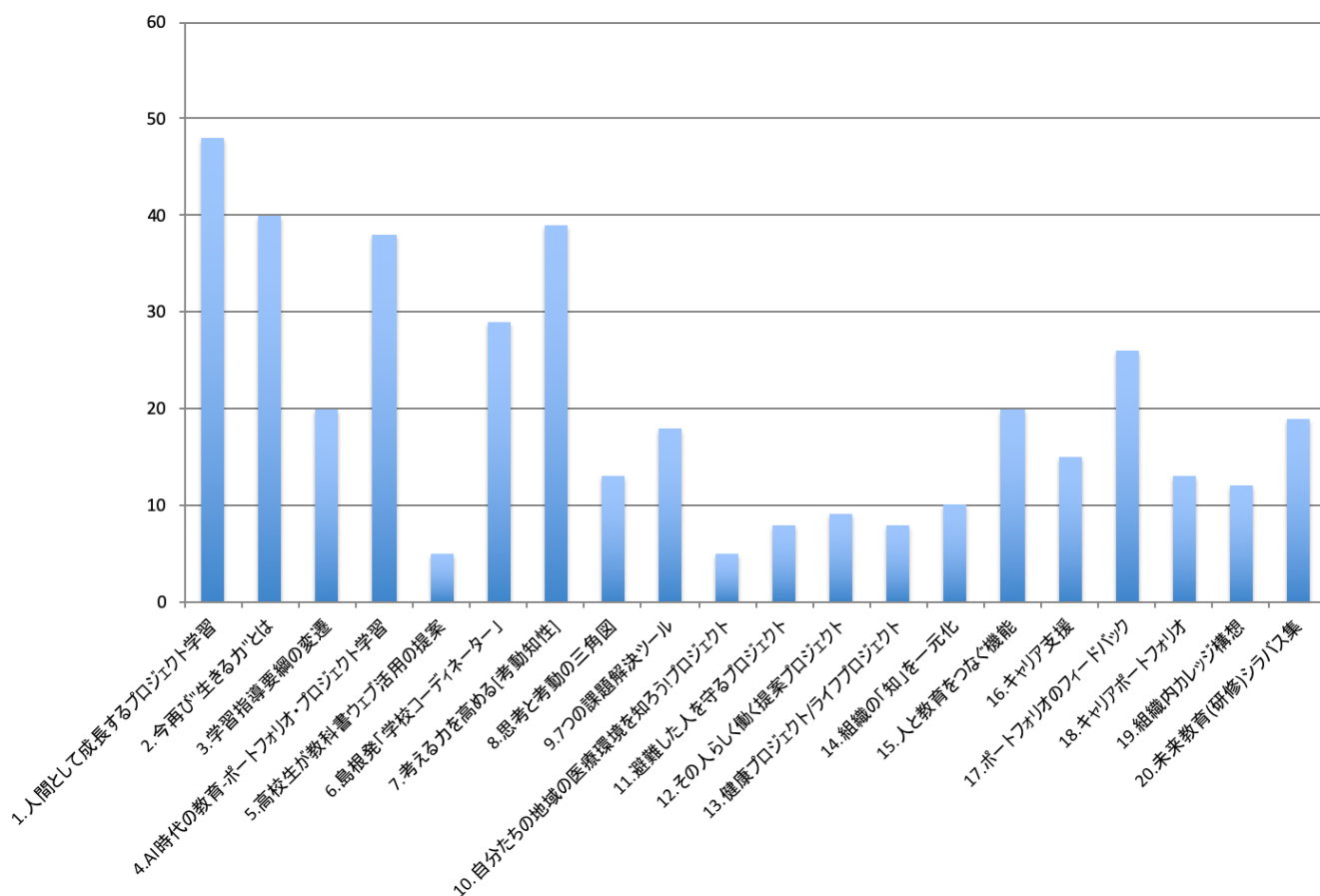
- ◇ 当校の学生のポートフォリオ発表をきいて、自分が思っていたより、考えて進めていることがわかった。とても価値があるものです
- ◇ 誰かが派手にしたものや、短くしたものではなくて、根っこを見よう
- ◇ AI、テクノロジーが得意なことは任せ、人間にしかないものを大切にする
- ◇ 目標設定からはじめない←「課題を発見させる」のではなく、その人が「課題意識をもつ人」へ成長するように促す
- ◇ 考えるためには「情報獲得力」「センシング力」が必要ということ
- ◇ 基礎教育から「生きる力」自ら学び考える力を養っていること
- ◇ 自分自身のビジョンゴールがあいまいだったのに気づいた
- ◇ 「ありたい状況」があるだけ、課題が見つかる。課題は与えられるものでなく、自ら見つけるもの。課題ありきではなく、ありたい状況になるために課題を解決する

### 3. 価値ある獲得をどんな場面で活かしたいと思いますか？

- ◇ 少しでも子供が考える力を高めるため総合的な学習で実践に役立てたい
- ◇ 私も楽しい授業を未来ある生徒のためにがんばりたい
- ◇ 英語教育の CLIL でのポートフォリオ評価
- ◇ 生徒たちが輝ける場を多くセッティングしたいです
- ◇ 国際バカロレアコースの授業
- ◇ 「生きる力」を育成するために、自分に何ができるか、改めて考えることができた
- ◇ ドイツで日本語を学ぶ日本ルーツの子どもたちの授業にプロジェクト学習を取り入れたい
- ◇ 生徒へのコーチング(アドバイスしすぎない)
- ◇ 働く場所が変わり今までと視点が変わった。でも対象は変わらないから根っこは大切。毎日の仕事の中で意識したい
- ◇ 所属している看護学校の魅力化に活かしたい
- ◇ 心ある看護師を育てる
- ◇ 一人一人の学生の成長を見守っていくときにどのように支援するのか、その時に活かしたい
- ◇ プロジェクト学習で目標設定をするときに、ゴールシートの表現に苦慮している人がほとんどなので、今回得たポイントを活かし、わかりやすく伝えたい。
- ◇ 「何のために、何が必要か」指導の場で役立てたい
- ◇ 職場で作業療法士にポートフォリオを紹介し、デイケアのプログラムに活かしたい
- ◇ 自分自身のビジョン・ゴールを明確にして仕事に活かしたい
- ◇ 病棟の新人プリセプターのスタッフがゴールを見つけられず困っている時。どうしても課題を見つけようとしてしまうスタッフが多い
- ◇ 親として自分の子どもとの関わりで、生きる力が持てるようになる

## 4. あなたが関心のあるテーマはどれですか？

関心があるテーマは、「人間として成長するプロジェクト学習」が48名でもっとも多く、次いで「今再び"生きる力"とは」40名、「考える力を高める[考動知性]」39名で



## 5. 講演や実践へのメッセージ

- ◇ 先生がとても楽しそうにお話されているのが印象的でした。未来を作るために自分ができることを進めていきたい
- ◇ 課題を見つける力を磨いていきたい。前向きに考える力をいただいた1日でした
- ◇ 鈴木先生の教育界への愛ある言葉に身の引き締まる思いでした
- ◇ マスコミや周りの人に影響されることなく指導要領に何が書かれ目指していくのかということをも自分で考えたいと思います。「生きる力」についても
- ◇ プロジェクト学習の目標とゴールを具体的(明確)に設定する実践発表(城西国際大学)がとくに印象に残った

- ◇ 取り組みの成果、プロセスを伝えていただき、イメージが具体となり、意欲も高まりました。「自分が学びをつくる」根底を再度、確認できました
- ◇ モヤモヤしていた部分が今日の講義ですっきりしました
- ◇ 辻村先生のお話は教員教育を受けていない私にとってもためになりました。フィードバックの大切さ、私もやってもらえたらがんばれそう。承認の大切さが実感しました
- ◇ 小学生から大学生までの実践を見て教育の未来を見た思いがしました
- ◇ 頑張る人から感動をいただきました
- ◇ コーチング手法は毎回わかりやすく、明日からすぐに使えるものだと思います。実践し、力をつけていきたいです
- ◇ ビジョンからゴールに向かい気づいたことや調べたことをどんどんポートフォリオに入れて多面的に考えまとめようと思いました。また、現状から真実をつかむ、情報把握力、情報を見極める力もつけたい
- ◇ 青梅市の取り組みに刺激を受けた。千年の道も一歩から！
- ◇ 対話コーチングなどとても勉強になりました。「考動知性」看護には必須!!コーチングの参考
- ◇ プロジェクトをはじめたばかりの学生ですが講演を通じてそんなに成長できるんだなと気づきました。プロジェクト学習は自分で問題をみつけてやることで、その通りにやってみたら自然に結果がでるので、失敗してもやり続けることが大事だと思います
- ◇ 「生きる力」についてすでに昔から提唱されていたことには驚いた。何事にもそうだが、事象に対する根っこをいえることが大切
- ◇ 様々な職種のポートフォリオ、プロジェクト学習、目的はすべて違いますが、未来のために主体的に学習していくことの素晴らしさを改めて感じました
- ◇ 指導時のイライラは学生のせいじゃないですね。私のコーチングが未熟なせいです。リフレーミング、リフレクションを有効活用できるよう日々勉強です。知のアウトカムは大切ですね
- ◇ 新刊、およびテキストがとてもわかりやすいです。若い教員に勧めたいです
- ◇ 分野がちがっても基本は同じだな～
- ◇ 初めて鈴木先生の話をお聞かせしてもらいました。ユーチューブで事前学習していましたが、やはり、ライブ感覚の講義で、ポートフォリオの魅力にはまりました
- ◇ 今年度で計画3年目です。人事考課とラダーを紐付け目標管理の1つにポートフォリオを必ず入れることができました
- ◇ いま悩んでいること、困っていること、自分のありよう・・・いろいろリフレクションしながら学びました。「生きる力」・・・考えます

## 6. 学生たちへ

- ◇ ポートフォリオでの成長・成果を自ら獲得すること
- ◇ 発表までに深く考え、学び、相手に伝わることを意識して自信をもって発表していることが伝わってきました
- ◇ 目標設定に迷うと正直に話していただき、若い人たちのがんばりが伝わってきました
- ◇ 自分たちで取り組んできたことを自信をもって発表されていた姿が印象的でした。質問にファイルをめくりながら、真摯に答える姿もすてきでした
- ◇ 「深い学び」が具体化していることに未来に対して心強さを感じました
- ◇ 自ら課題を見つけ、意志ある学びができるようにアプローチをしていきたい。教師として「コマンド」や「ティーチング」をしていると感じたので、本人の生徒たちからの相談時に、考えるということができるように接していきたい
- ◇ 自ら課題を見つけ、意志ある学びができるようにアプローチをしていきたい。教師として「コマンド」や「ティーチング」をしていると感じたので、本人の生徒たちからの相談時に、考えるということができるように接していきたい
- ◇ ビジョンとゴールを具体的に持ち、ゴールに向けて自分から行動していける
- ◇ 交流タイムで埼玉県立常盤高等学校の学生さんの学ぶ意欲や意志を肌で感じることができました
- ◇ とても素敵な学びができていてびっくりしました。継続できるようサポートしていきたいです。新しい発想や学ぶ姿勢が見られてうれしかったです
- ◇ 他人と比較して勉強していく(順位をならべて評価する)ことではなく、一人一人自分だけの宿題に向かってがんばるからすごいです
- ◇ これからの可能性をすごく感じました。未知の世界のなかに、生きる力をもった若者が輝くことがとても楽しみです。そのために力になれる人間になりたい
- ◇ キラキラしていてすばらしかったです。すてきな大人になって下さい。なれるよ!
- ◇ 「本当にわかっている?」という疑問を学生に持っていました。間違いなくわかっていたし、伝わっているところもあるんだよ、というのがわかりました。疑ってゴメンナサイ。成長し、学習する姿勢はそれぞれ皆の反応を求めずに待ちます
- ◇ 何について学んでいるのか、何を明らかにするのかをわかって学習に取り組まれていることが、すごいと思いました
- ◇ 自分たちが考えたこと、やったことをわかりやすく発言していて、同年代の若者よりすばらしいと驚きました。考える力は一生ものです。自信を持って、よい看護師をめざして下さい
- ◇ とても初々しく、かつ、頼もしい姿を見せていただき、自分の仕事の大切さを再認識しました。ありがとう。学生のみなさんにとって、夢の実現ができるような「現場」をめざしていきたいです

## 7. メッセージ(ご感想ご意見など)

- ◇ ポートフォリオやプロジェクト学習は 10 年くらい前から聞いていたが、現在もこれからも必要な取り組みであることを実感しました
- ◇ 自分に見る力がついてきたことだと思いますが、作り方が前よりわかりました。理論+実践の研修はとてもいいです
- ◇ 鈴木先生がおっしゃられていたように学校現場は遅れています。「一歩前に進む」勇気をいただきました
- ◇ 専門職大学院における学修のあり方について、深く考えることができました
- ◇ 生徒にやる気をもたせるのに毎年苦労しており、ポートフォリオやプロジェクト学習を行うことが必要なことがわかった
- ◇ パワーと元気に最初はとてもおどろきましたが、オープンな明るいその態度に先生の理念と生き様を見た思いです。すばらしい実践の数々と実行力に感動しました。ドイツの教育にたずさわる者として、日本の教育にも関心と懸念をもっています。自分自身に何ができるのか、自分の生き方をあらためて考えたいと思いました
- ◇ 様々な質問をもらい答えていき、改めて、チームでやっているプロジェクト学習の研究などで得たことの大切さを感じました
- ◇ 様々な質問をもらい答えていき、改めて、チームでやっているプロジェクト学習の研究などで得たことの大切さを感じました
- ◇ プロジェクト学習はやっぱり楽しい。教える立場も、実践する立場も。楽しい授業を提供したい。でも、コーチング力が...ここが問題
- ◇ ポートフォリオは時間がかかるからやらない、結果は失敗するかも知れないからやらないのではなく、考えながら行動していくことは成功に続くことだと思います
- ◇ 鈴木先生のお話はいつも心が洗われ、前向きにいこう!と気付かされることばかりです。悩んだり落ち込んだ時に思い出して、心新たにがんばれます
- ◇ 研修で涙したのは初めてかも知れませんが感動しました
- ◇ 腹をくくって、確固して使命を果たしていきたいです
- ◇ 自分自身のビジョンゴールがあいまいだったために、指導が上手くいかなかったことに気づいたので、今後は、確認して自分自身のビジョンゴールを明確にした上で、指導していきたいと思います。
- ◇ 鈴木先生の WS に何度か参加させていただいて「なりたい姿」を描くことの大切さを感じ、家に帰って、娘にゴールシートを書くよう言いました。自分のなりたい姿を具体的に目指すことで、学習の成果が!!、成績も上がり、授業で行った「この AI ロボットを使って、世の中に約立つものを考えなさい」という課題テストで 98 点、学年 1 位になりました